

平成 22 年国勢調査でみる鳥取県

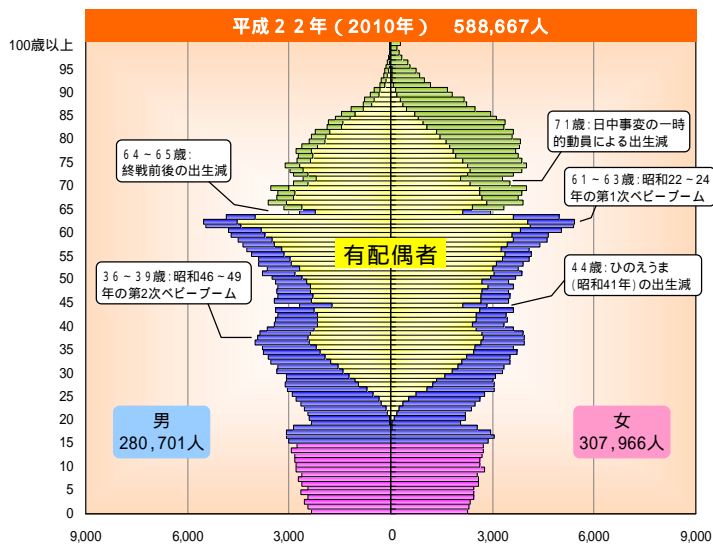
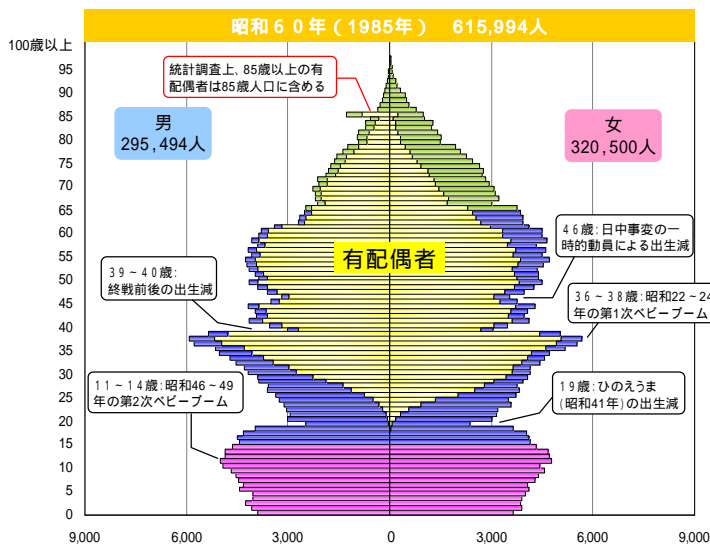
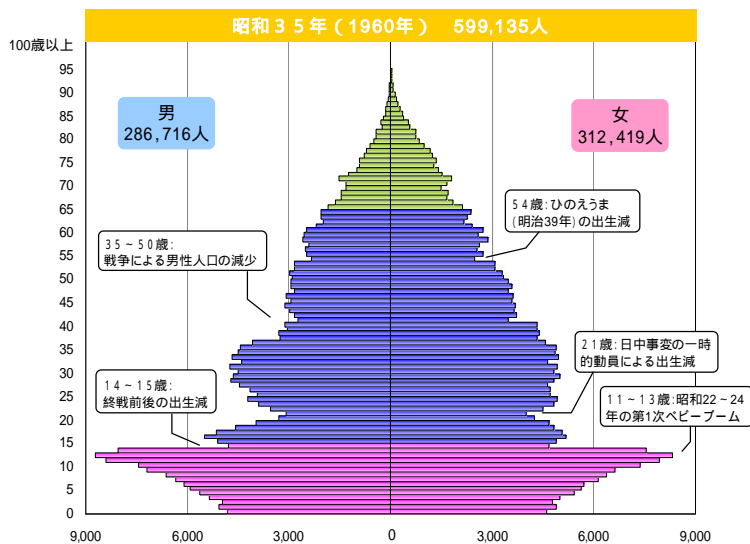
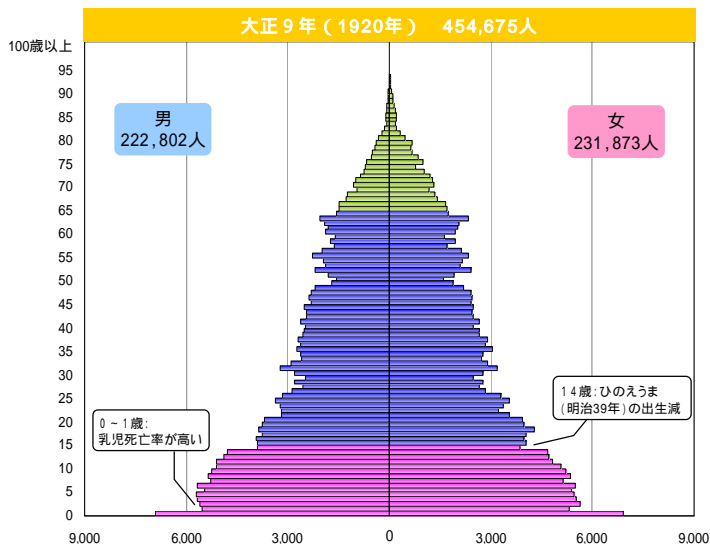
～人口構成の変化～

人口ピラミッド

人口ピラミッドは、男女別・年齢別の人口を0歳から順に積み上げた棒グラフです。

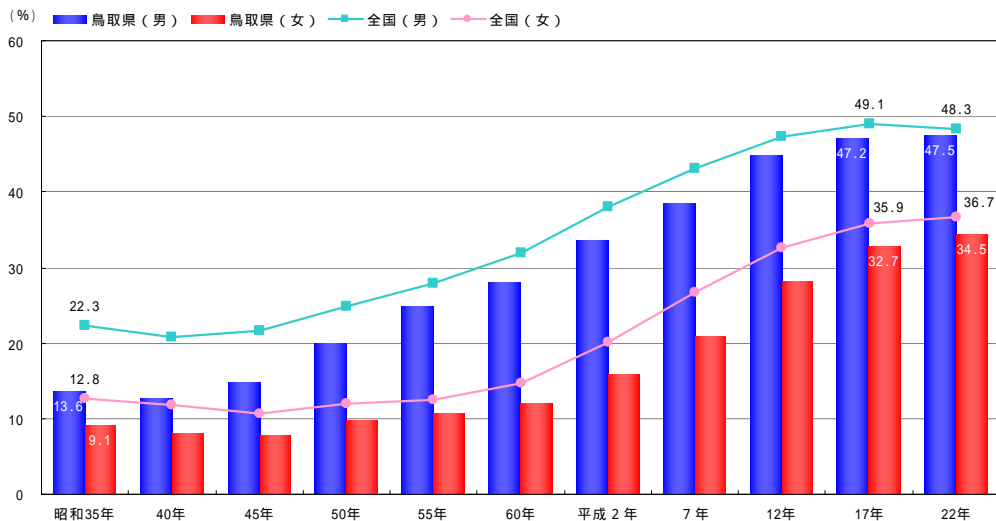
鳥取県の人口構成の変化を、大正9年から平成22年まで見てみましょう。

- ... 老年人口 (65歳以上)
- ... 生産年齢人口 (15～64歳)
- ... 年少人口 (0～14歳)



大正9年はピラミッド型をしています。現在は少子高齢化を表したツボ形となっています。配偶関係では、有配偶者の減少が見てとれます。(有配偶者でない者は、未婚・死別・離別・不詳のいずれか)

25～39歳の男女別未婚率(全国比較)



25～39歳の未婚率を男女別でみると、平成22年は男性が47.5%、女性が34.5%となりました。平成17年と比較すると、男性は0.3ポイント、女性は1.8ポイント上昇しています。

昭和35年と比較すると、男性は約3.5倍、女性は約3.8倍と男女ともに大きく増加しています。

全国値と比較すると、平成22年は男性が0.8ポイント、女性が2.2ポイント低い値となりましたが、鳥取県も全国と同じような推移をしていることがわかります。